

第31回宜野湾地区少年健全育成野球大会（中学生の部）要項

1. 大会名 第31回宜野湾地区少年健全育成野球大会（中学生の部）
2. 主催 宜野湾警察署、宜野湾地区防犯協会、宜野湾地区少年指導員協議会
3. 期 日 令和5年10月8日（日）14日（土）15日（日）21日（土）
開会式：アトムホームスタジアム宜野湾（8日）、決勝・閉会式：宜野湾市民広場野球場（21日）
4. 参加校 真志喜中学校 普天間中学校 嘉数中学校 琉大附属中学校 宜野湾中学校 中城中学校 北中城中学校 西原中学校
西原東中学校 沖縄カトリック中学校
5. 会場 アトムホームスタジアム宜野湾・宜野湾市民広場・参加校の中学校
6. 参加資格 (1)宜野湾警察署管内にある中学校及び中頭地区南ブロックに所属し、大会運営に協力できるチーム
(2)選手の引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等については、教職員（常勤）・部活動指導員とする。ただし、学校の都合上やむを得ない場合は、本部の確認の上、父母の監督も認める。
(3)県・中体連の規定に及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿であること。
7. 競技規則 2023年公認野球規則及び大会規則に則って行う。
8. 大会規定
 - (1) チームの登録は、選手20名以内、監督1名、コーチ2名、記録員1名の24名以内とする。
 - (2) 今大会は、シートノックは行わない。
 - (3) 試合は7イニング制とする。
 - (4) 試合は90分のタイムゲームとする。90分を過ぎて新しいイニングに入ることはしない。（連盟ルール適用）
[補足]① 表のチームがリードをしていて攻撃中に90分を過ぎた場合は、裏のチームの攻撃まで行うこととする。
② 裏のチームがリードをしていて表のチームが逆転、その際、攻撃中に90分を過ぎた場合、裏のチームの攻撃まで行うこととする。
 - (5) 得点差によるコールドゲームは3回以降10点差、5回以降7点差とする。また、日没降雨のコールドゲームについては、5回以降成立とする。日没・降雨などで試合が成立しない場合は、特別継続試合（サスペンデッドゲーム）を適用する。
なお、タイムゲームのため、中断した時点から時間を継続して行う。
 - (6) 試合が7回を終了し又は90分を経過し同点の場合は、次のイニングから無死1、2塁継続打順制のタイブレーク方式を行う。
勝敗がつくまでこれを継続して行う。
 - (7) 投手の投球制限については、中頭地区野球専門部HP「投手の投球制限について」を参照してください。
 - (8) 連続試合の場合は30分の休憩をとる。
9. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球（ダイワマルエス）とする。
10. 申し込み方法
中頭地区野球専門部HPより大会申し込み用紙をダウンロードし、必要事項を記入し、学校印（公印）を押して、大会初日の会場で朝8:00に3部（2部はコピー）提出すること。
11. 組み合わせ抽選 9/12(火)監督会の場において抽選を決定する。
12. 表彰 優勝、準優勝（優勝旗・賞状・盾・メダルを授与）、3位（賞状・盾）、個人賞は決勝進出チームから殊勲・敢闘（各1名）、特別賞（各1名）打撃は第1位～4位まで表彰する。（打撃賞は準決勝・決勝の試合で集計を行い、5打席で4打数以上とする。但し、タイブレーク方式は除く。）
13. その他 (1) 大会参加費3000円を大会初日に納入すること。
(2) 審判は、保護者が行うこと。
(3) 試合後のグラウンド整備は、勝ちチームが行うこと。
(4) 各チーム（応援団を含む）のゴミは持ち帰ること。試合後にはベンチやその周辺の清掃を行う。
- ~~14. 新型コロナ感染症拡大防止対策~~
 - ~~(1) 「感染拡大予防ガイドライン」に沿って大会を実施する。~~
 - ~~(2) 大会参加者は「感染防止チェックリスト」を遵守する。~~(3) 大会に参加する選手は、「大会参加保護者同意書」を必ず提出する（部顧問保管）
 - ~~(4) 大会に参加する選手は、2週間前から「感染拡大予防健康チェックシート」を記入し体調管理に努めること。また同居する家族の体調確認についても必ず行うこと。~~
 - ~~(5) 新型コロナ感染症拡大状況に応じて大会の延期または中止もありえる。~~